

クラス番号	914	担当教員名	横山 由香里
テーマ	病やトラウマを経験しながら生きること — 当事者理解と支援 —		
ゼミナール概要			
目的、内容、方法等：			
病気を抱えた患者さん、ご家族、ご遺族は、生活していく上で様々な困難に直面します。 社会福祉に携わりたいと考えている方には、当事者の方々の「声」に耳を傾け、理解する力を身に付けていただきたいと思います。同じ病気の人でも、周囲の人との関係や持っている資源によって生活の状況は異なります。また、価値観も異なっています。支援が必要なのかどうか、どんな支援が役立つのかを考えるためには、当事者の方々について知ることがとても大切です。このゼミでは、当事者の方々の資料を読んだり、直接お話を伺ったりする機会を設けたいと思っています。また、問題を解決するために、医療職や福祉職がどのような役割を担い連携しているのか、事例を参考に学びます。 ゼミは、グループワーク形式で行います。各グループで資料を探し、まとめます。まとめた内容をグループ間で発表し合います。発表をきくと、ゼミ生の中でも受け止め方や感じ方が異なるかもしれません。ぜひ、意見交流をしてください。			
授業計画：			
(前期)			
➤ 文献や資料から当事者の思いや問題を知る			
➤ 中間発表と討論			
(後期)			
➤ 当事者団体の訪問			
➤ 他職種連携に関する学習			
➤ まとめと成果発表			
担当教員からのメッセージ			
2014 年 4 月から 日本福祉大学に赴任します。（大学生活は皆さんの方が先輩です。いろいろ教えてください。）これまでは、難病患者さんや東日本大震災で被災された地域住民の方々の生活面での問題について取り組んできました。これまでに、患者さんや被災者の方の生き様に感銘を受けたことがたくさんあります。福祉の世界は、人々の生きる営みに触れる領域であり、自分の生き方も変わってくるように思います。皆さんと一緒に学びを深めていけたら幸いです。			